



# 株主通信

2010年6月

## H<sub>2</sub>Oリテイリンググループの基本理念

地域住民への生活モデルの提供を通して、  
地域社会になくてはならない存在で  
あり続けること

### 社名の由来について

当社グループの企業理念である

「地域社会になくてはならない存在であり続けること」をふまえ、

地球環境になくてはならない存在である

“水”(H<sub>2</sub>O)に置き換えて表現しました。

## CONTENTS

株主の皆様へ	2
長期事業計画「GP10計画」の進捗状況	3
百貨店事業	5
スーパーマーケット事業	6
PM(プロパティマネジメント)事業	7
関連事業	8
2009年度 決算のご報告	9
2010年度 業績予想	10
株主優待制度について	11
株主アンケート結果のご報告	13
株式の状況	14
会社概要	14



表紙は、現在建て替え工事中の阪急うめだ本店(左)、2011年春に開業する博多阪急(右上)とJR大井町駅前再開発(右下)のイメージパースです。

## 株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、  
厚く御礼申し上げます。

このたび、株主通信2010年6月号を発行いたしましたので、  
お届けさせていただきます。

当社へのご理解を深めていただく一助となれば幸いです。



代表取締役社長 わかばやし 若林 じゅん 純

当社グループでは、2014年度を最終年度とする長期事業計画「GP10(グランプリテン)計画ver.2」に基づいて様々なプロジェクトを進めております。

2009年度は、長期プロジェクトである阪急うめだ本店の建て替え工事において、昨年9月、南側部分に一期棟が開業いたしました。また、2007年10月以降進めてまいりました阪急百貨店と阪神百貨店の経営統合作業も完了し、一体運営する体制を整えました。加えて、梅田の阪急・阪神両本店の「競争と補完」の関係構築を目指し、昨年8月には阪神梅田本店の改装を実施し、両本店とも順調なスタートを切ることができました。

本年秋には、台湾において、当社が技術協力し、統一

企業グループが運営する「統一阪急百貨 台北店」がオープンする予定です。さらに来年春には、博多阪急の開業やJR大井町駅前再開発プロジェクトにおける一期棟開業などを予定しており、これらの大型プロジェクトの準備を鋭意進めてまいります。

このように、「GP10計画ver.2」に沿って、さまざまな取り組みを着実に進めてまいります。阪急うめだ本店がグランドオープンするまでの期間は、営業面積減少の影響により業績の落ち込みが予想されます。この影響を最小限にとどめるよう、グループ一丸となって取り組んでまいりますので、株主の皆様には、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 長期事業計画「GP10計画」

— 写真でみる計画の進捗状況 —

## 「GP10計画」の進捗状況

### 阪急うめだ本店建て替えプロジェクト

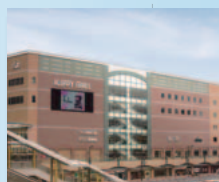


(年度) 2005

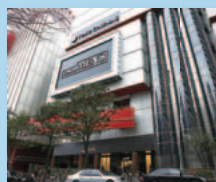
2006

2007

2008



三田阪急  
[2005年9月開業]



阪急百貨店メンズ館  
[2008年2月開業]



阪神・御影  
[2008年3月開業]



西宮阪急  
[2008年11月開業]

阪急キッチンエール  
宅配エリアを大阪市内・  
京都市内に拡大  
[2008年]



阪急デリカ  
新・惣菜工場  
竣工  
[2008年11月]

### ●食品スーパー 店舗数

33店舗

57店舗

56店舗

58店舗

ニッショーストアを  
子会社化 [2006年]



阪急百貨店と  
阪神百貨店が経営統合し、  
エイチ・ツー・オー  
リテイリング(株)が発足  
[2007年10月]

JR大井町駅前  
再開発プロジェクト

工事開始  
[2008年]



「地域社会になくってはならない存在であり続けること」という当社グループの企業理念を实践するため、2014年度を最終年度とする長期事業計画「GP10計画」がスタートしたのは、2005年度。ちょうど計画も半分が経過しましたが、これまでの取り組みと今後の予定を、写真で紹介いたします。

今後は、いよいよ阪急うめだ本店のグランドオープンをはじめ、博多阪急の開業、新阪急大井ビル(仮称)のグランドオープンなど、大型プロジェクトがつつぎに完成してまいりますので、是非楽しみにお待ちください。



阪急うめだ本店  
一期棟開業  
[2009年9月]



阪急うめだ本店  
グランドオープン  
[2012年予定]



新うめだ本店は、売場面積約84,000㎡の日本最大級の百貨店としてオープンします。

2009

2010

2011

2012

2013

2014



あまがさき阪神  
[2009年10月開業]



博多阪急  
開業  
[2011年春予定]



JR博多駅に開業する商業施設「JR博多シティ」に情報発信性の高い新しいターミナル百貨店として開業します。(売場面積約41,000㎡)



100円パン事業  
スタート  
[2009年]

61店舗



新阪急大井ビル(仮称)  
一期棟開業  
[2011年春予定]

新阪急大井ビル(仮称)  
グランドオープン  
[2014年予定]



2011年春に完成予定の一期棟とあわせて、約1,500室弱のビジネスホテルと商業施設を備えた施設が誕生します。



# 2010年秋、台北市に「統一阪急百貨」2号店が開業予定

2007年5月、台湾・高雄市に当社が技術協力し、台湾の統一企業グループが運営する「統一阪急百貨 高雄店」がオープンしましたが、2010年秋には、2店舗目が台湾第一の都市、台北市にオープンします。

店舗が入居するビルは、高層階にホテルが入居する複合施設で、地下鉄やバスターミナルとも隣接する利便性の高い場所にあります。「統一阪急百貨 台北店」は、地下2階地上7階で、営業面積は約26,000㎡。日本での新店開発のノウハウを活用し、ファッションと飲食をメインにした情報発信型の店舗づくりを進めております。台湾へご旅行の際は、高雄店に加え、新しい台北店にも是非お立ち寄りください。



(イメージパース)

台北店がオープンする台北市・信義地区は、台湾で今最も開発が進む新しいエリアです。



# 今シーズンのお中元より(株)高島屋と共同取り組みをスタート

(株)高島屋とは、昨年度、ブライダルリングや婦人コートといった商品の共同開発や、イタリア展の共同開催などに取り組みましたが、本年度より、ギフトの分野での共同取り組みも開始しております。まずは、本年度のお中元より、カタログ商品の約800品目を共通化し、商品ラインナップの充実を図るとともに、包装や配送業務を一元化することで、効率化を図っております。

また、今後は、商品や売場の共同開発に加え、備品や資材の共同購買といった経費の削減を図る取り組みも順次進めてまいります。



## 魅力ある店舗づくりと製販一体運営による 高い収益性の実現を目指して

(株)阪食では、昨年度、対面販売や野菜の量り売りなどを取り入れた新しい店舗の開発を行い、これらの試みを新店や既存店に順次導入しております。このように売場の魅力アップに取り組む一方で、惣菜やパンなどを製造する子会社との連携も強化しています。2008年秋に建設した惣菜工

場において、惣菜やサラダなどの製造を開始し、加えて2009年秋には、100円パン事業もスタートさせました。

店頭でのお客様のニーズをいち早く取り入れ、自社で製造することにより、他にはない、より魅力ある商品を皆様にお届けしたいと考えています。

### 高質食品専門館

(株)阪食

—— 魅力ある店づくり ——



お客様とのコミュニケーションを大切に、作りたて・できたてのライブ感や上質な食文化の発信を通して、お客様の食に対するニーズにお応えできる「高質食品専門館」を目指しています。



対面販売(写真左)や料理教室(写真右)を通じて、お客様とのコミュニケーションを大切にしています。

食品スーパー

#### 惣菜

(株)阪急デリカ



自社の惣菜工場で加工された商品を店頭で調理。いつでもできたてを提供します。

#### パン

(株)阪急ベーカリー



昨年秋より新たに開始した100円パン事業。品揃えの豊富さも手伝って、大人気です。

#### 乾物・佃煮

(株)阪急フーズ



海苔や昆布、花かつおなど、上質な乾物、佃煮などを製造しています。

#### いなり寿司

(株)豆狸



一口サイズのいなり寿司は、女性にも人気。阪急・阪神両本店では行列ができるほど。東京や北海道でも販売しています。

食品製造

## 新しい体制で商業施設の魅力アップを

PM事業では、本年4月、商業施設においてプッシュカートやレストラン、メガネ専門店などを運営する子会社を、(株)阪急商業開発のもとに再編いたしました。

本年度より、新しい体制のもと、これら子会社の持つコンテンツを活用し、他にはない、魅力ある商業施設づくりを進めてまいります。

### (株)大井開発(中間持株会社)

#### ビジネスホテル

##### (株)アワーズイン阪急

東京・品川のJR大井町駅前で、ビジネスホテル「アワーズイン阪急」を運営。

- 客室830室(シングルのみ)、1泊5,500円

現在営業を続けながら、2014年のグランドオープンを目指し、建て替え工事中です。



#### 商業施設運営

##### (株)阪急商業開発

直営の4つの商業施設を運営。

- モザイク銀座阪急(東京都中央区)
- モザイクモール港北(横浜市都筑区)
- モザイクボックス(兵庫県川西市)
- モザイクダイニング四条河原町(京都市下京区)



#### プッシュカート

##### (株)エイチディ・プランニング・ウエスト



商業施設の広場や通路で、雑貨やアクセサリなどを販売するプッシュカート事業を日本でいち早く運営。

#### レストラン

##### (株)ハートダイニング



百貨店やショッピングセンターでレストランやカフェ、フードコートなどを運営。

#### 眼鏡

##### (株)阪急アイウェア



当社グループの百貨店で、おしゃれメガネのセレクトショップと、こどもメガネ専門店を運営。

#### 内装施工

##### (株)阪急製作所



商業施設やレストランなどの内装に関して、企画から施工まで、トータルで受託。



## 安全で安心な有機野菜を食卓に 「阪急泉南グリーンファーム」

昨今、小売業等から農業への参入が拡大しておりますが、当社グループでは、安全・安心な野菜を皆様にご提供したいという想いから、2003年9月に(有)阪急泉南グリーンファームを設立し、いち早く有機農産物の栽培に取り組みました。近隣の皆様にもご協力をいただき、現在では、大阪府下の約2万㎡の土地で葉物野菜を中心に有機栽培を行っています。有機野菜を皆様に手軽に味わっていただけるよう、今後も、耕作放棄地を利用するなどして、生産量を増やしてまいります。



【販売場所】

阪急うめだ本店・阪急百貨店各支店、  
阪急オアシス、阪急ニッショーストア、  
阪急ファミリーストア、  
阪急キッチンエールなど

### 阪急泉南グリーンファームで栽培される有機野菜



ベビーリーフ\*



葉大根



みず菜



赤からしみズナ



小松菜

写真以外にも、ルッコラ、サラダ菜、キャベツ、レタスなどを生産しています。

※ベビーリーフとは、ロメインレタス・みず菜・小松菜等の幼葉を季節にあわせてミックスしたものです。

設立当初は土づくりや病害虫対策など試行錯誤の連続でしたが、今では安定的に有機農産物を出荷できるようになりました。今後は「価格が高い」という有機農産物のイメージを払拭し、皆様にお気軽に召し上がっていただける価格で安全・安心な野菜を提供できるように努めてまいります。



(有)阪急泉南グリーンファーム社長  
大島一夫

# 2009年度 決算のご報告 (2009年4月1日~2010年3月31日)

## ● 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	金 額	前期比
売 上 高	470,395	92.3%
売上原価	339,027	93.1%
販売費及び一般管理費	123,344	93.4%
営 業 利 益	8,023	59.8%
営業外収益	3,506	96.4%
営業外費用	1,926	110.0%
経 常 利 益	9,603	62.8%
特別利益	2,197	810.0%
特別損失	6,034	98.5%
税金等調整前当期純利益	5,766	61.0%
法人税、住民税及び事業税	1,241	34.7%
法人税等調整額	1,522	—
少数株主損失	△14	—
当 期 純 利 益	3,016	47.3%

## セグメント別業績

(単位:百万円)

	売上高 (前期比)	営業利益 (前期比)
百貨店事業	357,951 (91.8%)	5,815 (53.9%)
スーパーマーケット事業	88,440 (101.4%)	1,425 (121.8%)
P M 事業	8,197 (91.6%)	843 (65.3%)
その他事業	15,805 (67.0%)	1,931 (56.7%)

2009年度は、阪急うめだ本店一期棟開業に伴う面積減少の影響を想定し、グループ全体で経費削減に取り組みました。阪急・阪神両本店が開業・改装後、それぞれ想定以上で推移したことにより、連結業績は減収減益ながらも期初予想を上回りました。

## ● 連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新 株 予 約 権	少 株 持 数 主 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証券 評価 差 額 金	土 地 再 評価 差 額 金	為 替 換 算 差 額 金	評 価 換 算 差 額 等 計			
前連結会計年度末残高	17,796	37,172	95,607	△280	150,296	3,903	42	△404	3,541	45	111	153,994
連結会計年度中の変動額												
剰余金の配当	—	—	△2,579	—	△2,579	—	—	—	—	—	—	△2,579
当期純利益	—	—	3,016	—	3,016	—	—	—	—	—	—	3,016
自己株式の取得・処分	—	—	—	△13	△13	—	—	—	—	—	—	△13
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	5,028	—	39	5,068	93	△14	5,147
連結会計年度中の変動額合計	—	—	436	△13	423	5,028	—	39	5,068	93	△14	5,571
当連結会計年度末残高	17,796	37,172	96,044	△293	150,720	8,932	42	△365	8,609	139	96	159,566

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	344,699	(負債の部)	185,133
流 動 資 産	88,635	流 動 負 債	82,621
現金及び預金	45,889	買 掛 金	28,971
受取手形及び売掛金	17,595	一年内返済予定の長期借入金	166
有 価 証 券	191	未 払 法 人 税 等	1,069
商品及び製品	14,435	商 品 引 当 金	21,021
仕 掛 品	210	賞 与 引 当 金	4,733
原材料及び貯蔵品	673	役 員 賞 与 引 当 金	58
繰延税金資産	3,484	店 舗 閉 鎖 損 失 引 当 金	783
短期貸付金	521	そ の 他	25,817
未 収 入 金	3,559	固 定 負 債	102,511
そ の 他	2,203	新 株 予 約 権 付 社 債	20,000
貸 倒 引 当 金	△129	長 期 借 入 金	40,755
固 定 資 産	256,063	繰 延 税 金 負 債	13,252
有 形 固 定 資 産	91,526	再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	348
建 物 及 び 構 築 物	46,313	退 職 給 付 引 当 金	15,576
車 輜 及 び 器 具 備 品	6,752	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	103
土 地	33,948	店 舗 建 替 損 失 引 当 金	1,188
建 設 仮 勘 定	4,511	商 品 券 等 回 収 引 当 金	1,804
無 形 固 定 資 産	24,245	長 期 未 払 金	2,279
の れ ん	17,004	長 期 預 り 保 証 金	7,200
そ の 他	7,241	そ の 他	3
投 資 そ の 他 の 資 産	140,292	(純資産の部)	159,566
投 資 有 価 証 券	70,797	株 主 資 本	150,720
長 期 貸 付 金	1,487	資 本 本 金	17,796
差 入 保 証 金	54,010	資 本 剰 余 金	37,172
繰 延 税 金 資 産	12,372	利 益 剰 余 金	96,044
そ の 他	1,675	自 己 株 式	△293
貸 倒 引 当 金	△51	評 価 ・ 換 算 差 額 等	8,609
合 計	344,699	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	8,932
		土 地 再 評 価 差 額 金	42
		為 替 換 算 調 整 勘 定	△365
		新 株 予 約 権	139
		少 数 株 主 持 分	96
		合 計	344,699

2010年度業績予想(連結)

第2四半期累計期間予想

通期予想

(単位:百万円)

	金 額	前 期 比	金 額	前 期 比
売 上 高	214,000	92.6%	453,000	96.3%
営 業 利 益	2,000	63.7%	6,200	77.3%
経 常 利 益	2,200	49.6%	6,500	67.7%
当 期 純 利 益	1,100	64.0%	2,600	86.2%

注:金額は表示単位未満は切り捨て、比率は表示桁数未満は四捨五入しております。

# 株主優待制度について

2010年3月31日現在の株主名簿において、1,000株以上ご所有の株主の皆様に対し、株主優待を実施させていただきます。

## 基準日

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された1単元(1,000株)以上所有の株主の皆様に、毎年6月下旬に1年間有効のご優待券を送付いたします。(年1回)

※お手許に届いた当日からご使用いただけます。



株主お買物優待券

## 優待内容

### 1 お買物優待券

当社グループの百貨店(阪急百貨店、阪神百貨店)及び、食品スーパー(阪急オアシス、阪急ニッショーストア、阪急ファミリーストア)の各店舗でご利用いただけます。

優待率 ■百貨店 10%(ただし、食料品は5%) ■食品スーパー 5%

(詳細は右ページをご参照ください)

### 2 阪急キッチンエール新規ご入会優待券

(株)阪急キッチンエールが運営する食料品・日用雑貨の会員制個別宅配サービス

「阪急キッチンエール」への新規ご入会時にご利用いただけます。(詳細は右ページをご参照ください)

## 発行基準

対象株主	お買物優待券	阪急キッチンエール新規ご入会優待券
1,000株以上、3,000株未満所有	10枚	1枚
3,000株以上所有	20枚	1枚
1,000株以上を連続3年以上所有 <sup>(注)</sup>	上記に10枚を追加	—

(注)対象となる方は、過去3年間すべての基準日(中間・期末)において、1,000株以上を継続して所有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に限ります。(株主番号が異なる場合は対象となりません)

お問い合わせ先 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 株主優待担当  
電話 06-6365-8120(代表)

## お買物優待券

### 取扱店舗

株式会社阪急阪神百貨店及び株式会社阪食の各直営店舗  
でご使用いただけます。

- 百貨店 阪急百貨店及び阪神百貨店の各店舗
- 食品スーパー 阪急オアシス、阪急ニッショーストア、  
阪急ファミリーストアの各店舗

### ご利用方法

- (1) 上記取扱店舗の店頭での商品お買上の際にご使用いただけます。
- (2) ひとつの売場で1回のご入金につき1枚のご使用となります。ただし、食品スーパーでは、1回のお買上が消費税込3,150円未満の場合はご使用いただけません。
- (3) ご使用の際は、必ずお会計前(レジ登録前)にご提示ください。
- (4) ご入金は、現金、阪急百貨店及び阪神百貨店商品券・ギフトカード、全国百貨店共通商品券・百貨店ギフトカードに限らせていただきます。  
※クレジット会社等他社発行のギフトカード及び商品券はご使用いただけません。  
※食品スーパー各店では、ギフトカード及び百貨店ギフトカードはご使用いただけません。
- (5) インターネットショッピング、代金引換配送にはご使用いただけません。
- (6) 他の優待・割引制度とあわせてご使用いただくことはできません。

### 優待割引

店頭での商品ご購入の際、割引対象商品について、商品代金を次の割引率に応じて割り引きます。

- 百貨店 10% (ただし、食料品は5%)
- 食品スーパー 5%

各店舗・売場により割引の処理方法が異なる場合がございますので、予めご了承ください。

なお、中元・歳暮ギフトカタログ掲載品(早期割引対象商品を除く)は、5%となります。

### 優待除外品

商品券、全国百貨店共通商品券、ギフトカード、ビール券、図書カード、いいもの折一ギフト、各種商品引換券、テレフォンカード、たばこ、地金類、切手、はがき、書籍、雑誌、CD、福袋、送料、荷造費、修理・加工料、工事費、クリーニング、レストラン・喫茶、理容・美容・エステ・ネイルケアなどの施術・技術料、各種スクール受講料、貸衣装、写真室、屋上諸施設、自動販売機、TVゲーム機、携帯ゲーム機本体、その他各店が特に指定したもの※

- ※「特に指定したもの」に該当するブランドとして、シャネル(化粧品除く)、カルティエ、ブルガリ、エルメス、ヴァンクリーフ & アーベル、ルイ・ヴィトン、ティファニーなどがございます。
- ※食品スーパーでは、酒類は優待除外とさせていただきます。
- ※優待除外品は予告なく変更させていただく場合がございますので、詳しくは店頭にて係員にお確かめください。

## 阪急キッチンエール新規ご入会優待券

### ご利用方法

- 個別宅配サービス「阪急キッチンエール」のご入会お申し込み時にご使用いただけます。
- ご使用の際は、必ず「阪急キッチンエール」入会申込書類に添えてご使用ください。
- ご使用については、お申込者またはお届け先が株主様ご本人または同居のご家族である場合に限りさせていただきます。

### 優待内容

- 入会金(1,050円)、月会費(500円)2か月分を無料とします。
- エールポイント 1,000 ポイント(1,000円相当)を付与いたします。

〈ご注意〉■「阪急キッチンエール」にお申し込みの際は、株式会社阪急キッチンエール及び当社の間で、お申込者及びお届け先の住所・氏名等の個人情報を共有させていただきます。■「阪急キッチンエール」にお申し込みいただいても審査の結果ご入会いただけない場合がございます。■他の優待制度とあわせてご使用いただくことはできません。



# 株主アンケート結果のご報告

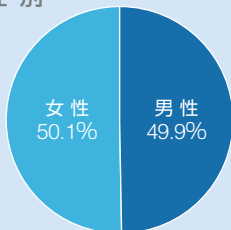
昨年11月に実施いたしました株主アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

今回は、2,480通のご回答をいただきました。

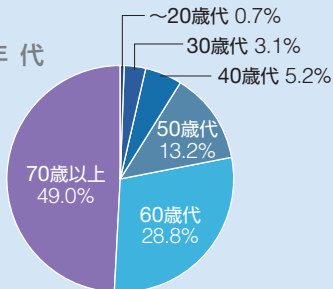
アンケートの結果について、その一部を掲載させていただきます。

## ご回答者のプロフィール

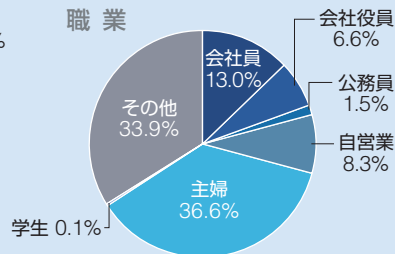
### 性別



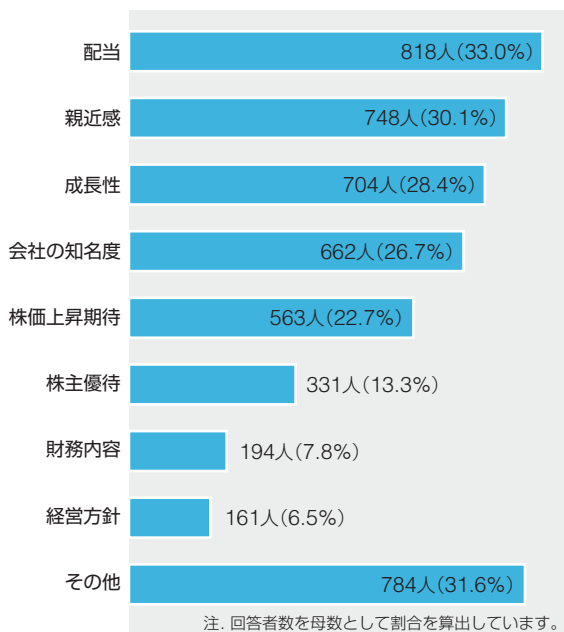
### 年代



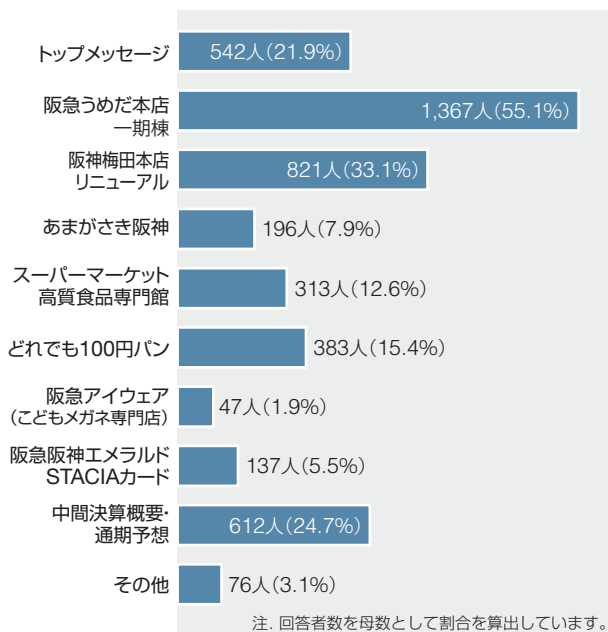
### 職業



## ● 当社株式を取得された動機を教えてください。(複数回答可)



## ● 株主通信(2009年11月号)の内容で興味を持たれたものがあれば教えてください。(複数回答可)



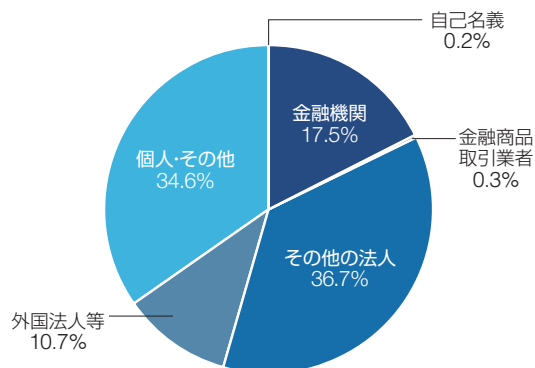
※アンケートの結果やお寄せいただいたご意見・ご要望につきましては、今後の株主通信や株主サービス拡充の参考とさせていただきます。

# 株式の状況 (2010年3月31日現在)

■ 発行済株式総数……………206,740,777株

■ 株主数……………16,071名

## ■ 所有者別株式保有状況



## ■ 大株主の状況

大株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
阪急阪神百貨店共栄会	32,860	15.93
阪神電気鉄道株式会社	29,498	14.30
株式会社高島屋	20,675	10.02
阪急阪神ホールディングス株式会社	15,470	7.50
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	6,145	2.98
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,129	2.49
ジユニパー	4,046	1.96
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	2,667	1.29
株式会社三井住友銀行	2,248	1.09
ザバンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャステック アカウト	2,039	0.99

注. 出資比率は発行済株式の総数から自己株式を除いた数に基づき算出しております。

## 会社概要 (2010年3月31日現在)

社 名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社  
 英 文 社 名 H<sub>2</sub>O RETAILING CORPORATION  
 本 店 所 在 地 大阪市北区角田町8番7号  
 設 立 1947(昭和22)年3月7日  
 資 本 金 17,796,659,575円  
 電 話 06-6365-8120(代表)  
 ホームページアドレス  
<http://www.h2o-retailing.co.jp>

## 役員 (2010年6月24日現在)

代表取締役会長兼 CEO 梶岡 俊一  
 代表取締役社長 若林 純  
 代表取締役 新田 信昭  
 取締役 藤 洋作  
 取締役 角 和夫  
 取締役 千野 和利  
 取締役 内山 啓治  
 取締役 安川 茂  
 取締役執行役員 森 忠嗣  
 取締役執行役員 林 克弘  
 常勤監査役 小西 敏允  
 監査役 高井 英幸  
 監査役 中川 剛  
 監査役 高村 順久

## 株 主 メ モ

---

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月

期 末 配 当 金 3月31日  
受 領 株 主 確 定 日

中 間 配 当 金 9月30日  
受 領 株 主 確 定 日

株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特 別 口 座 三菱UFJ信託銀行株式会社  
口 座 管 理 機 関

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

公 告 の 方 法 電子公告により行います。  
公告掲載URL  
<http://www.h2o-retailing.co.jp/koukoku>  
(ただし、電子公告によることができないやむを得ない  
事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### ご注意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。  
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは各口座管理機関を経由してお届けいただくこととなりました。詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- (4) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。